



「活きていることわざ」

船橋市議会議員

神田 廣栄 (かんだひろえい) 市議会報告

【事務所】船橋市前原西8-24-8 ☎490-3333 FAX 465-7117
Eメール hiroei@muc.biglobe.ne.jp
ホームページ <http://www.hiroei.jp>

蒔(ま)かぬ種は生(は)えぬ。火のない所に煙は立たぬ

【蒔かぬ種は生えぬ】◇原因がなければ結果はない、それなりの努力をしな
ければ良い結果は得られない、ということ。

・種を蒔かなければ何も生えてこない、の意。

【火のない所に煙は立たぬ】◇うわさが立つ(疑いがかる)ということは、その根
拠となる事実があるものだ、ということ。

・英語の No smoke without some fire. から。

平成26年第1回定例会が、2月24日に開会しました。最終日の3月27日まで32日間です。よく「議会は毎日あるのでは？」という質問をされます。実は毎日はありません。そこで、今議会の日程について説明します。

開会日の2月24日に、松戸市長から平成26年度の予算や議案が提出されました25～27日までの3日間、各会派は提出された議案の勉強会を終日行いました。

3月4・5・6・7・10日の5日間で議案の質疑を行います。11・12・13・14・17日は5つの常任委員会があります。もっとも議員は、1つの常任委員会にしか所属できませんので、5日間のうち出席日は1日だけです。18・19・20・24日は13名の委員による予算特別委員会となります。

そして、27日が最終日となり、常任委員会や予算特別委員会などで審議された議案などを、本会議場で最終審議と採決(賛成か反対の意思表示をする)して閉会となります。その他にも別途委員会などが開催されることがあります。

私は予算特別委員となり平成26年度の予算を審議します。

既に「広報ふなばし3月1日号」に松戸市長の市政執行方針が掲載されご承知の方が多くと思われます。待機児童対策、放課後子供教室の開設、農水産のPR活動、災害対応策、医療・介護・福祉への手厚い体制整備、都市基盤の整備など多岐にわたる予算と議案が提起されました。『蒔かぬ種は生えぬ』です。期待するものが多い予算と議案を審議することが楽しみです。

いい種を蒔いたなあ



ところで、あまり表面に出てこないのが「議会費」です。総額が約10億円にも及びます。議員報酬が約3億7千万円、事務局職員給料が約9千万円、議員・事務局職員の期末手当(ボーナス)が約2億1千万円、議員共済会負担金が約2億2千万円です。

その他、視察などの旅費、市議会だよりの印刷・発送代、点字・声の

市議会だより作成などの委託料、議場などの工事費、政務活動費などで約1億4千万円となっています。

例年より増額予算となっているのが旅費と委託料です。

まず「旅費」です。例年は1千万円ほどなのですが、約2千7百万円計上されました。増加した大きな要因は、議長が提案した、姉妹都市のオランダのオーデンセ市と中国の西安市への議員団の派遣費用です。



オーデンセ市へは議員10名と職員2名。西安市へは議員10名と職員3名。別途に通訳や案内人の費用などを要します。

本市とオーデンセ市との姉妹都市提携25周年、西安市とは20周年と記念の年にあたるからというのが主な理由です。

ちなみに、オーデンセ市へは4泊6日で、ビジネスクラス1164万円（エコノミークラス764万円）となり、西安市は3泊4日でビジネスクラス610万円（エコノミークラス350万円）にもなります。

4月から消費税も上がり、決して景気が上向いておらず、日々の生活に苦しんでいる方が大勢いる現実の中で、議員がこぞって視察に行くことは市民感情からして許されないものです。

市の代表団として、市長や議長などが訪問すればすむ話です。実際、市側から市長・議長含め5～6名による「市代表団派遣」の予算が計上されているのです。それで十分です。バブル経済の頃は、毎年のように議員が公費での海外視察に行っていたようですが、まだそんな甘い夢を見ては市民からソッポを向けられてしまいます。

次に「委託料」です。現在は事務局職員が議長車の運転手を務めていますが、この運転業務を民間委託しようというものです。費用は約900万円です。以前に、某議員から「この業者を使ってくれ」と話があったと聞いたことがあります。これを具現化したものではないか、と憶測



できます。この議員は他にも、ある旅行者に対しても同様の話を持ってきて、現在はその業者が議会の視察を受注している、との話が聞こえてきます。『火のない所に煙は立たぬ』です。どんな利得があるか測り知れませんが、そんな話が真実なら許せるものではありません。

今回提案された一般会計は、前年度比6.5%増の1907億6千万円で過去最大の大型予算となっています。市民税や固定資産税、市たばこ税などの市税が955億円となり、全体の50.1%と半分以上となっています。

議会は税金の有効活用を図らなければなりません。不要不急のものに税金を投入するのではなく、市民の納得のいく使い方をしていくために、使途に厳しい目配りと気配りすることは自明の理なのです。